

# サマー企業説明会報告

## 求職・求人者の状況

7月8日、JAテラル越前農協会館（大野市）を会場に、来春高等学校を卒業して就職を希望する生徒やその保護者などを対象に「サマー企業説明会」が開催されました。



適職診断コーナーでは、高校生らがコンピュータにより、職業適性検査を受け、担当者からその結果を興味深げに聞いていました

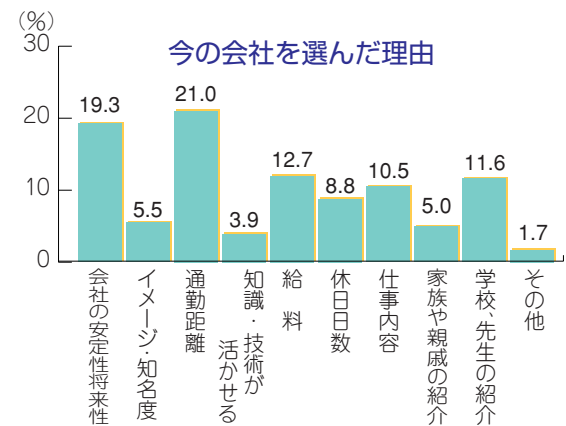
サマー企業説明会参加事業所名簿（勝山市内営業分）		採用予定者					
事業所名	業種	高校	専修	高専	短大	大学	一般
朝日精密工業(株)福井工場	機械金型同部品製造業	○			○	○	
アボットジャパン(株)勝山事業所	医薬品製造業			○		○	○
(株)エヌ・ビー・ワイ	合繊織物製造業		○	○	○	○	○
ケイテール(株)	合繊織物製造業			○	○	○	○
日本特殊織物(株)	産業用資材・合繊織物製造業	○				○	
(株)エヌ・エス・メディア	合繊織物製造業						
(株)フェローテックシリコン	シリコンウエハー製造業	○					
松文産業(株)	合繊織物製造業	○	○	○	○	○	
(株)ラコム・ラコムグループ	外衣縫製製造業	○	○		○		○
(株)かじ葱	総合食料品販売	○	○	○	○	○	○
テラル越前農業協同組合	総合農協				○	○	○
(株)メンテナンスナカムラ	人材派遣業務他	○					○



地元企業の担当者と話をして、情報収集に努める高校生の皆さん

**■高校生の就職活動と動向**  
 高校生を求人する企業は、求人票を6月下旬にハローワークへ提出し、7月から各高校に提出します。就職希望の生徒は、夏休みに企業見学を行い、希望先の企業を決めます。そして、9月中頃から未までの期間に行われる就職試験を受け、合格すれば入社が決まります。就職を希望する高校生にとって、この夏休みは将来の大切な足かりとなる期間となります。

左のグラフは、今年4月に開催された新規卒就職者励会参加者のアンケート結果で、会社を選んだ理由の一番が通勤距離となっています。このことから、高校を卒業して社会に飛び出す若者が、通勤時間などのハンディを避け、立派に社会人として働きながら、生活を送りたいの思いが伺えます。



**■短大生や大学生の皆さんへ**  
 来年2月頃、地元で就職を希望する短大生・大学生（平成21年3月卒業予定者）などを対象とした「奥越元気企業説明会」も開催予定です。  
 また、就職に関する悩みをお持ちの若者を対象としたカウンセラーによる就業相談も行っています。詳しくは19ページの定例相談をご覧ください。

**問 商工観光課（内線272）**

# この奥越で、プロの業をみがき 躍進しよう日本へ、そして世界へ



企業説明会のガイダンスに詰め掛ける高校生と保護者のかた

平成20年3月  
 新規高等学校卒業予定者  
 求職動向調査結果（勝山市分）

	計	男	女
卒業予定者数	273	143	130
奥越管内就職希望者数	18	8	10
奥越管外就職希望者数	20	12	8
専門・技術・管理・事務	1	0	1
販売	2	1	1
サービス	5	1	4
金属・化学・機械製品製造	10	7	3
食料品製造	0	0	0
繊維製品製造	1	1	0
その他の製品製造	5	4	1
電気作業・建設関係	0	0	0
上記以外の職業	1	0	1
希望職種未定	13	6	7

平成19年3月  
 新規高等学校卒業者  
 職業別就職状況（勝山市分）

	計	男	女
	40	23	17
	2	0	2
	8	4	4
	3	2	1
	3	0	3
	19	15	4
	0	0	0
	3	0	3
	0	0	0
	2	2	0
	0	0	0



上に示す表は、今年の春卒業した高校生の職業別就職状況と来年春に卒業し、就職を希望する高校生の求職動向です。

高校を卒業して就職する割合は、男女とも約14%で、希望する職種と就職先の職種には、ずれが生じているのが分かります。

高校を卒業して就職したかたの離職率は、一般に50%といわれていますが、奥越地区の高校の就職指導担当教諭にお聞きすると、それ程ではないとのこと。

人間の評価は、どこを卒業したかではなく、何ができるかが大切。職種にこだわるのも必要ですが、この山紫水明のふるさとで地元就職を果たし、通勤負担が軽減した分の余力を、仕事や趣味、家庭に注いで充実した生活を送るのもいいものです。そして、仕事で努力を積んでプロの業をみがき、日本へ、そして世界へ躍進することで、勝山の名を広めることになるよう夢を育んでください。